

平成 29 年 12 月 15 日

貝塚市議会議長 殿

視察・研修会報告書

報告者 平岩征樹

参加者 平岩征樹

JISSEN 自治体政策青年ネットワーク 2017 年度年第 3 回研修会

開催日：平成 29 年 11 月 16 日（木）13:30～15:30

会場：三重県議会 604 会議室

○出産・育児まるっとサポートみえ（三重県版ネウボラ）について
三重県健康福祉部子ども・家庭局子育て支援課 母子保健班

三重県の出産から育児までの一連の取組み（三重県版ネウボラ）についてお話しを伺った。県内の子育て世代包括支援センターの取組みや産後支援のあり方、予防的な支援のため専門職を含めてどう相談体制を作っていくべきかなど議論でき他県の取組みが分かり大変参考になった。



○農業・福祉の連携について
三重県農林水産部 担い手支援課

担い手不足である農業と働き先のない福祉（障害者等）をマッチングしようという農福連携の取組み。どちらからも winwin の関係を作りという観点から画期的且つ現実的な取組みであると感じた。現在は対象としているのは障害者のみだが、将来的には引きこもりなどの社会復帰や自立支援にも利用できる取組みであり、進めていくべき取組みである。



開催日：平成 29 年 11 月 17 日（金）9:00～12:00
会場：名古屋市議会

○経済的困窮家庭の子ども学習支援について
名古屋市子ども青少年局青少年家庭部、名古屋市健康福祉局生活福祉部

名古屋市の中学生の学習支援についての取組みについてお話を伺った。1ヶ所 12 名という少人数を基本とし、児童館・公民館・イオン・大学など様々な会場で行っているのが特徴。年間委託費は、週 1 型で 235 万円、週 2 型 420 万円弱であり、教える側の確保のために大学生などを対象にしたサポーターバンクを作っている点からは本気の取組みであるのだと感じる。また、高校に進学してからもフォロー（中退防止）していることも重要な点であり、本市における経済的困窮家庭の子ども学習支援の今後について非常に参考になった。



○名古屋市における地域包括ケアシステムの構築について
名古屋市健康福祉局高齢福祉部 地域ケア推進課



開催日：平成 29 年 11 月 17 日（金）13:30～15:00
非営利活動法人 地域福祉サポートちた視察 代表理事 市野恵氏

知多市にある NPO 地域福祉サポートちたに伺い事業の取組みや行政との関係などの意見交換を行った。行政の補助金の出し方や委託の方法を NPO 目線から課題を聞くことができ、有意義な意見交換をすることができた。

